

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(イラストレーション科 イラストレーターコース)

科目 区分	授 業 科 目	実務教員 による授業	うちシラバス 添付	第1学年		第2学年		授業時間数合計	実務教員授業時数		うちシラバス添付授業時数	
				週間 授業 時数	年間 授業 時数	週間 授業 時数	年間 授業 時数		第1学年	第2学年	第1学年	第2学年
講 義 科 目	業界研究			2	24			24				
	フリーランス講座					4	8	8				
実 技 ・ 演 習	PCオペレーション (Illustrator)	●		4	8			8	8			
	PCオペレーション (Photoshop)	●		4	12			12	12			
	デッサン	●		4	100			100	100			
	キャラクターデザイン	●		2	4			4	4			
	画材研究	●		4	48			48	48			
	Illustrator 演習	●		4	72			72	72			
	Photoshop 演習	●		4	104			104	104			
	色彩学	●		4	48			48	48			
	クロッキー	●		2	24			24	24			
	イメージ構成	●		4	40			40	40			
	イラストグッズデザイン	●		4	40			40	40			
	デザイン演習	●		4	48			48	48			
	イラストディレクション	●	★	4	60			60	60		60	
	デザインワーク	●		4	28			28	28			
	ファンシーイラスト	●	★	4	52			52	52		52	
	ブランディング	●		4	4			4	4			
	水彩イラスト	●		4	4			4	4			
	イラスト実践	●		4	4			4	4			
	デザイン構成 1	●		4	36			36	36			
	アートディレクション 1	●	★			4	48	48		48		48
	プレゼンテーション 1	●				4	48	48		48		
	ビジュアル表現 1	●	★			4	52	52		52		52
	商品企画 1	●				4	52	52		52		
	セルフブランディング	●				4	8	8		8		
	デザイン構成 2	●				4	8	8		8		
	基礎UIデザイン	●				4	8	8		8		
	アートディレクション 2	●				4	16	16		16		
	プレゼンテーション 2	●				4	16	16		16		
	卒制 ファンデーション					4	72	72				
	卒業制作					4	400	400				
そ の 他	体育祭				10		10	20				
	東美祭				70		70	140				
	卒業制作展						20	20				
	健康診断				2		2	4				
	個人面談				2		2	4				
	オリエンテーション				10		10	20				
	担任課題				10		10	20				
総授業時数					864		860	1,724	736	256	112	100

2021年度
指導内容書

イラストレーション 科 1 学年

授業名 イラストディレクション

担当講師 乙坂 広和

授業計画進行表(前期・**後期**)

回数	授業内容	回数	授業内容
第1回 8/31	イラストディレクションオープニング講義 ～仕事としてのイラストレーションとは？ ～イラストレーターのお仕事とは？ ～共通練習課題①出題	第10回 11/9	共通採点課題①中間チェック
第2回 9/7	共通練習課題①の個人チェック ～個人練習課題②出題	第11回 11/16	共通採点課題①のプレゼン&講評 ～共通採点課題②出題
第3回 9/14	練習課題②の個人チェック ～個人練習課題③出題	第12回 11/30	共通採点課題①の個人チェック 共通採点課題②中間チェック
第4回 9/21	練習課題③の個人チェック ～個人練習課題④出題	第13回 1/11	共通採点課題②のプレゼン&講評 ～共通(最終)採点課題③出題
第5回 9/28	練習課題④の個人チェック ～個人練習課題⑤出題	第14回 1/18	共通採点課題②の個人チェック 共通(最終)採点課題③中間チェック
第6回 10/5	練習課題⑤の個人チェック ～個人練習課題⑥出題	第15回 1/25	共通(最終)採点課題③のプレゼン&講評 この授業を終えるにあたって ～2年生になったらこう動け
第7回 10/19	練習課題⑥の個人チェック ～個人練習課題⑦出題	第16回 /	
第8回 10/26	練習課題⑦の個人チェック ～個人練習課題⑧出題	第17回 /	
第9回 11/2	共通採点課題①出題 ～練習課題⑧の個人チェック	第18回 /	

授業形式 講義・**演習**・実験・実習実技

授業内容

●仕事になるイラストを描けるようになってもらう。グラフィックデザイン(商業デザイン)の世界でのイラストレーターに求められているもの、必要なものを個人個人に徹底的に指導し、自覚させる。
●デザイナーの立場から、仕事としてのイラストというものを理解させ、描かせる。もともと持っている各人の絵の個性や視点を大切に、仕事で使えるイラストへとステップアップさせ、さらに幅を広げ、実践レベルに引き上げる。
●個人個人のイラストのスタイルを構築し、方向性を定めさせる。
●手描きの重要性、デジタルの重要性、そしてその使い分けを理解させる。
●デザインやデザイナーの仕事を理解しているイラストレーターを育てる。
●プロのイラストレーターを育てる。 ●プロのイラストレーターのセンスとプライドを育てる。
【経歴】東洋美術学校にて専任講師として、担任業務・授業指導を行なう。平成18年、フリーランスのグラフィックデザイナーとして独立し、個人事務所「count basic design」を設立。雑誌の紙面デザインを中心に、広告、カタログ、HPのデザイン等、グラフィックデザイン全般にわたる媒体デザインを制作。

到達目標

この授業では個人個人、毎週それぞれの生徒に必要なそれぞれの練習課題を出題・制作してもらい、イラストに個性とスタイルを作る。同時に絵柄のバリエーションを増やし、仕事が取れるイラストのレベルまで押し上げる。

成績評価基準

8回の個人練習課題を経て、最後の3課題を「共通採点課題」として出題。最終的にはその採点課題3つの平均点を成績評価とする。

提出課題

練習課題8 採点課題3

学生の持ち物、授業内で必要な材料など

補足(授業内でご使用予定機材等がございましたらご記入下さい。)

授業計画進行表(前期(後期))

担当講師 ゆかチョフ

回数・日付	授業内容	回数・日付	授業内容
第1回 8 / 30	・授業方針、全体を通してのスケジュールの説明 ・ファンシーイラストの歴史・豆知識解説 ・現行のファンシーキャラクターを見える 【課題】 ファンシーキャラクターを模写、その後、架空の仲間キャラクターを描いてみる。	第10回 11/22	・採点課題2の締切り。 ・作ったキャラクター紹介シートを用いてプレゼンをしてもらう。 ・出来上がったマグカップ・缶ケースのお披露目会をする。
第2回 9 / 6	・前回課題を全員でチェックする。 【課題】 オリジナルファンシーキャラクターのラフスケッチ(カラーラフまで)三面図の作成(線画ラフのみでOK)	第11回 11/29	・「大人かわいい」ファンシーイラストについて学ぶ。 【採点課題3】 「バレンタイン」をテーマに、20代の女性向けの大人カワイイバレンタインカード・ラッピングペーパーを作成する。
第3回 9 / 13	・前回課題を個人面談でチェック。 【課題】 オリジナルファンシーキャラクターの描き方を複数点考える。(線のタッチや色の塗り方を、より最適なものが選べるよう試行錯誤する)	第12回 1 / 17	・採点課題3の経過を個人面談でチェック。 ・採点課題3の作成を進めてもらう。
第4回 9 / 27	・前回課題を個人面談でチェック。 【課題】 キャラクターのかわいいポーズを複数カット作成する。	第13回 1 / 24	・採点課題3の締切り。作品のお披露目会をする。
第5回 10 / 4	・前回課題を個人面談でチェック。 【課題】 キャラクターの世界観にあったロゴ・小物・モチーフ・背景等を作成する。	第14回 /	
第6回 10 / 25	・前回課題を個人面談でチェック。 【採点課題1】 オリジナルファンシーキャラクターを用いたマグカップ・缶ケースの作成	第15回 /	
第7回 11 / 1	・採点課題1の経過を個人面談でチェック。 ・採点課題1の作成を進めてもらう。	第16回 /	
第8回 11 / 8	・採点課題1の締切り。 【採点課題2】 キャラクター紹介シートの作成、及びプレゼン準備	第17回 /	
第9回 11 / 15	・採点課題2の経過を個人面談でチェック。 ・採点課題2の作成・準備を進めてもらう。	第18回 /	

授業形式

講義

演習

実験

実習実技

授業内容

クオリティの高い、ファンシーイラストを作成出来るようにする。
ファンシーキャラクターや、それに適した世界観を作成し、表現できるようにする。
グッズなどの自主制作をする。また、そのプレゼンをする。
丁寧な作品作りを心がける

【経歴】

2014年よりフリーのイラストレーターとして活動、スマートフォンの着せ替えやLINEスタンプ、また雑誌の挿絵などを制作。

到達目標

・商品として店に並べられる「クオリティの高い」ファンシーイラストを描けるようになる。
・イラストをグッズとして展開した際に適切なデザイン・見せ方を考えられるようになる。
・そのままポートフォリオに入れられるようなデザインのイメージを作れるようになる。
・大人向けの「ファンシーイラスト」が描けるようになる。

成績評価基準

各課題評価、出席状況、学習態度等を総合して評価される。
100－90点：A
89－80点：B
79－70点：C
69－60点：D
59点以下：不合格

提出課題

・オリジナルキャラクターを用いたマグカップ・缶ケース
・キャラクター紹介シート 及びプレゼン
・「大人かわいい」バレンタインカード・ラッピングペーパー

学生の持ち物、授業内で必要な材料など

PCや画材等、各自作画に使用したいものを持参してきてください。

補足(授業内でご使用予定機材等がございましたらご記入下さい。)

ノートPC・プロジェクター

2021年度
指導内容書

イラストレーション 科 2 学年

授 業 名 アートディレクション

担当講師 乙坂 広和

授業計画進行表(前期・後期)

回数	授業内容	回数	授業内容
第1回 4/13	アートディレクションという授業とは？ 目的と授業内容の説明 ～課題内容発表 ～グループメンバー発表 ～グループディスカッション	第10回 6/22	最終作品(ダミー)提出 ～最終チェック ～プレゼン準備
第2回 4/20	グループディスカッション ビジュアルの方向性とコンセプト ～各チームチェック チームリーダー、メインデザイナー 及びメンバーの役割(担当)を決める	第11回 6/29	プレゼン準備 ～各チームチェック
第3回 4/27	企画書提出～ラフ制作 ～各チームチェック 企画書を元に、 内容／台割り・ページネーション等の 編集チェック	第12回 7/6	プレゼンテーション
第4回 5/11	ラフ提出 ～各チームチェック ラフを元に、 デザインの方向性やコンセプトを チェック	第13回 /	
第5回 5/18	デザイン講義 組版の基本 ～文字組とレイアウトのカンとコツ	第14回 /	
第6回 5/25	進行状況チェック ～各チームとのディスカッション 素材チェック ～各チームそれぞれ制作	第15回 /	
第7回 6/1	進行状況チェック ～各チームとのディスカッション デザイン／レイアウトへ ～各チームそれぞれ制作	第16回 /	
第8回 6/8	進行状況チェック ～各チームとのディスカッション デザイン／レイアウト ～各チームそれぞれ制作	第17回 /	
第9回 6/15	進行状況チェック ～各チームとのディスカッション デザイン／レイアウト ～各チームそれぞれ制作	第18回 /	

授業形式 講義・**演習**・実験・実習実技

授業内容

制作媒体：A4(またはB5)フリーペーパー、8Pまたは16P(内容によっては12Pでも可) 内容：東洋美術学校の裏パンフとして東美の魅力を学生目線でアピール
ターゲット：主に入学を検討している高校生
※共通条件として、必ず世界堂の純広告を制作する。(ロゴデータ支給)
5、6人で1グループとし、グループ制作にて中綴じ冊子のダミーまで仕上げる。

【経歴】東洋美術学校にて専任講師として、担任業務・授業指導を行なう。平成18年、フリーランスのグラフィックデザイナーとして独立し、個人事務所「count basic design」を設立。雑誌の紙面デザインを中心に、広告、カタログ、HPのデザイン等、グラフィックデザイン全般にわたる媒体デザインを制作。

到達目標

最終日(7月6日)にはグループごとにプレゼンをしてもらい、プレゼンの出来不出来も評価の参考とする。グループワークにする事で協調性を養い、メンバーそれぞれの得意な分野(イラスト、デザイン、企画おこし、文章構築等)を分担させる事で責任とプライドを植え付ける。また制作過程において諸々トラブルも起こり得ると思うが、グループリーダーを中心に生徒たちなりにそのトラブルと向き合い、解決、乗り越えさせる事で、これから社会人になるための貴重な経験としてもらう。

成績評価基準

●企画 ●編集／台割り(ページネーション) ●表1のデザイン ●本文のデザイン ●世界堂の純広告の出来
●ダミー冊子の完成度 ●プレゼンの出来 ●その他
などを評価の参考としながらの、フリーペーパー(東美裏パンフ)として総合的に評価し成績をつける。

提出課題

東洋美術学校 裏パンフ
東美の魅力を学生目線でアピールするA4(またはB5)サイズ8Pまたは16Pのフリーペーパー
内容によっては12Pも可とする。

学生の持ち物、授業内で必要な材料など

5月18日のデザイン講義のみ、マックブック&教室のスクリーンを使います。
学生の持ち物としては、PCなど毎授業、各生徒(各グループ)制作に必要なもの。

補足(授業内でご使用予定機材等がございましたらご記入下さい。)

グループによって制作ボリュームも内容も異なるため、第6回～第9回の授業内容は流動的です。
何れにしても、各グループ最善の進め方を目指します。

2021 年度
指導内容書

授業計画進行表（前期・後期）

イラストレーション 科 2 年

前期・毎週火曜日／後期・毎週金曜日（9月28日は火曜日）
<Cクラス>1・2限、<Dクラス>3・4限

授業名 ビジュアル表現 1・2

担当講師 村上 基浩

回数・日付	授業内容	回数・日付	授業内容
第1回 ▼前期 4/13 ★ 体験授業	★課題説明「CDジャケット用イラストレーション」 「装画」「コンペにチャレンジ!」「個展用の絵」 (私の仕事の装画の本などを見せながら) ◎私の授業を選択した生徒は 4月27日に「CDジャケット」のサムネール提出	第10回 6/22	★「装画」制作 ※提出・講評 ★「コンペにチャレンジ!」サムネール拝見・検討
第2回 4/20 ★ 体験授業	★「いろんな顔、丸・三角・四角などの形違いや、 年齢違い等、数種類」何パターンかを描く宿題 7月6日までに提出	第11回 6/29	★「コンペにチャレンジ!」サムネール拝見・検討
第3回 4/27	★「CDジャケット用イラストレーション」 サムネール拝見・検討 生徒みんなの今までの 原画やデータを見て個々の個性も考えながらの 検討 待ちの人は ★手を動かすを	第12回 7/6	★「コンペにチャレンジ!」制作 ◎「いろんな顔、丸・三角・四角などの形違いや、 年齢違い等、数種類」宿題提出
第4回 5/11	★「CDジャケット用イラストレーション」 サムネール、先週見れなかった人の検討 待ちの人は ★手を動かすや「装画」「コンペに チャレンジ!」のアイデア出し	第13回 7/13	★「コンペにチャレンジ!」制作 ※提出・講評 ・「東京装画賞2021」サムネール拝見・検討
第5回 5/18	★「CDジャケット用イラストレーション」制作	第14回 ▼後期 9/3	★「個展用の絵」サムネール拝見・検討 (案内のDMデザイン表裏まで制作) ・「東京装画賞2021」サムネール拝見・検討
第6回 5/25	★「CDジャケット用イラストレーション」制作 ※提出・講評 ★「装画」サムネール拝見・検討	第15回 9/10	★「個展用の絵」制作 ・「東京装画賞2021」途中チェック
第7回 6/1	★「装画」サムネール拝見・検討	第16回 9/17	★「個展用の絵」制作 ・「東京装画賞2021」途中チェック
第8回 6/8	★「装画」制作	第17回 9/24	★「個展用の絵」制作 ※提出・講評 ・「東京装画賞2021」途中チェック
第9回 6/15	★「装画」制作	第18回 9/28	★新宿御苑公園スケッチ／佐々木悟郎 C・Dクラス合同の希望者で午前午後4コマ ホワイトワトソンのパッド(重さ?)15枚入り

★毎年の事なのですが、面白い展覧会がありタイミングが合えば、青山のギャラリー巡りや、近所のACTギャラリーなど、
興味のある子がいれば連れて行きます。

授業形式 講義・実習実技

授業内容

★「CDジャケット」サムネール最低 5 案提出。イラストレーション制作で一番大事なこの最初の部分、凄くテクニックの上手い
絵が描ける人でも、見せ方・攻め方が良くないと出来上がった絵がつまらなかったり、反対に急に凝りすぎてて（奇をてらう）
良くない場合もあり、とても重要です。この課題で理解しきれていない印刷の初歩的な事（トンボ・塗り足し等）や、デザイン・
レイアウト・字間などの事も出来る限り教えます。★「装画」私がデザインした四六版の装丁にはまるイラストレーションを描い
ていただきます。帯で隠れる部分や裏面のバーコードや袖の部分の見せ方なども考えて。書籍選びから装丁デザインも自分でや
りたい方は勿論OKです。★「コンペにチャレンジ!」自分で探してきたコンペに応募。アイデア出し部分から相談に乗りま
す。MAYAの「装画を描くコンペティション」(←今年は中止)や日本図書館設計家協会の「東京装画賞」等は、ぜひチャレンジし
て欲しいです。(←今年は10月頃締切り)★「個展用の絵」では自分のオリジナルは？自分はどんな絵を描きたいのか？など
を意識して描く。他に、★原画をスキャンしてからCMYKへの変換の私のやり方。ギャラの話。ポートフォリオを見せてもらい
指摘・指導なども。後期の最終日には、佐々木悟郎さんと★新宿御苑公園の中でスケッチ。(←選択授業とは関係なくCD合同
の希望者で)

【経歴】
デザイン会社やイラスト制作会社に所属後、フリーランスとして独立。雑誌や書籍、ポスターなどの制作活動を行なっている。

到達目標

課題の量ではなく、＜質＞に重点を置きます。

成績評価基準

各課題の評価、出席状況、学習態度等を総合して評価。
100-90点：A 89-80点：B 79-70点：C 69-60点：D 59点以下：不合格
基本、絵から感じる＜魅力＞＜可能性＞を評価します。

提出課題

「CDジャケット用イラストレーション」「装画」「コンペにチャレンジ!」「個展用の絵」と、
宿題の「いろんな顔、丸・三角・四角などの形違いや、年齢違い等、数種類」の4種の提出。
これからもコンペにはチャレンジして行って欲しいです。個々に相談のります。(卒業後も)

学生の持ち物、授業内で必要な材料など

第1回～第4回ぐらいまでは、ポートフォリオが何かで作品が見れたら、その人の個性が見えて授業がやりや
すい。もちろん原画でもデータでも可。時間があれば、そのポートフォリオに対して私の意見を伝える
事も出来ます。時間が空いた時は、手を動かしながら描いて欲しいので、クロッキー帳とペンは側にある方
が望ましいです。

補足（授業内でご使用予定機材等がございましたらご記入下さい。）

Macのノート。ロールのトレペは最近用意してもらってる2分の1サイズと3分の1サイズの2種。
ドラフティングテープ。A4コピー用紙40枚程。御苑スケッチの時、画板・水彩紙が必要。